

《 2018 ジュニア強化 関東遠征 報告書 》

- 期 日 : 2018 (平成30) 年9月15日(土)・16日 (日)
- 会 場 : 【15日】千葉県:南市川テニスガーデン
【16日】東京都:昭和の森テニスセンター
- 講 師 : 加藤 季温プロ (株式会社KION代表取締役、JOP最高ランキング単11位、複14位)
- 対 象 : 13歳以下男女
(※13歳以下男子上位選手が学校行事により参加できなかったため、男子は12歳以下上位選手を選出)
- 選 手 : 春日 韻 (S.T.A.C) 宇野 彰剛 (WishTC) 田中 蒼大 (ワンストロベリー)
山下穂乃佳 (ファイナルレイワタ) 近藤 優衣 (高瀬TC) 鈴木 香漣 (WishTC)
- 引 率 : 伊東 敬洋 (竜南TC・静岡県テニス協会ジュニア委員長) ※16日のみ
関口 知子 (丹那TC・静岡県テニス協会ジュニア強化担当) ※15日のみ
山崎 三郎 (ファイナルレイワタTC)
- 内 容 : 15日 (土) 16日 (日)
- | | | | |
|-------|----------|-------|-----------|
| 8:00 | 集合 | 8:10 | 昭和の森TCへ移動 |
| 11:10 | 到着・昼食 | 9:00 | マッチ練習 |
| 12:30 | 雨天により待機 | 16:00 | 修了 |
| 14:00 | 練習 | 17:00 | 昭島を出発 |
| 17:00 | 終了→昭島へ移動 | 20:00 | 各駅で解散 |

1日目は加藤プロのホームコートで指導をしていただき、2日目は昭和の森テニスセンターで昭和の森ジュニアチーム・KIONジュニアチームと対抗戦を行いました。初日はハードコートと砂入人工芝コートを使い基本動作の確認をしました。2日目の昭和の森での対抗戦は、新しい種類でボールが遅く跳ねるクレーコートのような砂入人工芝でした。様々なサーフェイスにより、選手たちはフットワークの順応力が必要となりました。

対抗戦はシングルス6~7セット、ダブルス1~2セットを行いました。セット数が増えてくると、自分との戦いとなりました。疲労が出てくると集中力とショットの精度が落ち、ベストパフォーマンスでプレーすることが難しくなります。しかしそこを乗り切ることで、東海大会や全国大会の上位に進出するチャンスが生まれてきます。このような機会をきっかけに、大会では常に最終日まで残る事を目標に出来るような基盤を作っていくて欲しいと思います。



【ミーティング】



【練習】



【対抗戦】



【集合写真】

報告者: 静岡県テニス協会ジュニア委員長 伊東 敬洋